

5月12日(金)は『看護の日』！

～いのちに寄り添うプロフェッショナル～をテーマに

「認知症相談」や「妊婦体験」などのイベントを開催！



1990年に「看護の日」が制定されて以来、
 当院では毎年5月12日の看護の日にあわせて記念イベントを開催しています。
 今回は看護師の視点による専門性の高いテーマで地域の皆さんとふれあいます。

【日時】平成29年5月12日(金) 9:00～11:00 【場所】山口赤十字病院内 東病棟1階

主なイベント内容

- 認知症相談コーナー…**認知症看護のプロがご相談にのります！**

当院の認知症看護認定看護師※による
 認知症についての相談をお受けします。



山口赤十字病院
 認知症看護認定看護師
 原 陽子

※認知症看護認定看護師とは、
 認知症の看護分野において熟練した
 看護技術と知識を用いて水準の高い
 看護実践のできる看護師のこと。
 平成29年4月現在、山口県内登録者数7名

看護師として入職。
 主に脳神経外科、泌尿器病棟で勤務。
 平成24年に認知症看護認定看護師となる。
 現在、医療社会事業部にて認知症看護を中心に
 相談支援業務に従事。

- 妊婦体験・赤ちゃん抱っこ体験コーナー…**男性の方には是非体験いただきたい！**



専用ジャケット(約7kg)を装着し
 疑似的に妊婦さんを体験。



実物そっくりの赤ちゃんモデル(3000g)を使用した抱っこ体験。



※その他、「看護の日」グッズの配布、ハンドマッサージ、健康相談・健康チェック、展示コーナーを設置。

<ご参考>

今後の当院イベント予定

- 6月1日/全日空よりすずらん贈呈
- 7月27日/高校生によるふれあい看護体験

【総合病院 山口赤十字病院 概要】

住所 山口市八幡馬場53-1
発足 1920年4月(2020年に100周年を迎える)
院長 名西 史夫
診療科数 20



当院は公的な医療機関として地域の急性期医療を担っています。また、地域周産期母子医療センター、小児救急医療拠点病院、地域医療支援病院、災害拠点病院として地域医療に貢献。2016年10月に内視鏡外科手術センターを開設し、からだにやさしい温もりのある医療を目指しています。

以上